

KOBEを愛して47年／月刊 神戸っ子

# KOBECCO

3

2008

March  
vol.558

## 「生涯、神戸」

特集 神戸に住む

第17回 神戸っ子賞

第36回 ブルーメール賞 受賞者発表

学校法人 カネディアン・アカデミー 新校舎初公開

結婚30周年。

真珠婚。

今、感謝の気持ちが輝いています。

これからも共に

美しいときを。



TASAKI

真珠婚記念ジュエリー“パールジェニス” ☎ 0120-111-446 [www.tasaki.co.jp](http://www.tasaki.co.jp)

— PROUD —

プラウド六甲 赤松町

## 「プラウド六甲 赤松町」

阪急神戸線

「六甲」駅徒歩5分。

閑静な第一種低層住居専用地域に誕生。



## プロジェクト会員募集中

— 3月下旬モデルルームにて事前案内会開催予定 —

※モデルルームは「ザ・六甲レジデンス」とは別会場となります。詳しくは下記までお問い合わせください。

THE ROKKO  
RESIDENCE

## 「ザ・六甲レジデンス」

阪急神戸線

「六甲」駅徒歩3分のランドマークレジデンス、誕生。




## モデルルームオープン


然るべき地に、然るべき名邸を。

〈プラウド六甲 赤松町〉

事業主(売主)

 野村不動産

施工

 竹中工務店

□お問い合わせ「プラウド六甲 赤松町」準備室

 0120・668・255

◎携帯電話・PHSからも通話できます。

◎営業時間/午前10時～午後6時(火・水曜日定休)


ホームページ

[www.p-rokko36.com](http://www.p-rokko36.com)



〈ザ・六甲レジデンス〉


事業主(売主)・販売提携(代理)

 野村不動産

事業主(売主)

 和田興産株式会社

□お問い合わせは六甲マンションギャラリー

 0120・353・650

◎携帯電話・PHSからも通話できます。

◎営業時間/午前10時～午後6時(火・水曜日定休)

ホームページ

[www.650-p.com](http://www.650-p.com)

※掲載の完成予想図は設計図書に基づき作成したものであり、設計・形状・仕様等については、竣工時に変更になる場合がございます。尚、竣工時の積載は画像程度には成長しておりません。予めご了承ください。

# メンバーシップの理由がここにある。

平均区画面積約512m<sup>2</sup>(約155坪)、  
全187区画の選ばれし人だけのソサエティの街



予定販売価格帯 **2,800**万円台/400.21m<sup>2</sup>(120.60坪)～



# フェニックス共済 【兵庫県住宅再建共済制度】の お知らせ

## マンション管理組合も 加入できるようになりました!

●自然災害によって被害を受けたマンションを建替・再建・補修した場合…負担金年額  
2,400円/戸で最高300万円/戸を給付



●管理組合の管理者等が、マンション共用部分について1棟単位で加入一括給付

これまでどおり、住宅を所有されている方も共済にご加入いただけます!負担金年額5,000円/戸で最高600万円/戸を給付

自然災害への備え!  
戸建住宅もマンションも  
これで安心!



フェニックスサポーター  
ははたん

(財)兵庫県住宅再建共済基金  
☎078-362-9400

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/wd34/phoenixkyosai.html>

25th NATIONAL CONFECTIONARY EXPOSITION 2008



ひめじ菓子博

姫路城で花開く  
平成の菓子文化

2008年春、日本最大のお菓子の祭典がやって来る!

第25回全国菓子大博覧会・兵庫

000 **姫路菓子博2008**

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

会期:平成20年4月18日(金)~5月11日(日)【24日間】  
A.M.9:30~P.M.5:30

会場:姫路城周辺  
〈姫路城完成400年目世界文化遺産登録15周年〉

美 和・洋菓子職人の  
コラボレーションによる11「姫路城」が登場

【テーマ館】  
お菓子で出来た精密な姫路城と大名行列  
【全国工芸菓子館「和と洋のシンフォニー館」】  
兵庫の和菓子職人と全国の洋菓子職人による  
和・洋の工芸菓子の展示  
【全国工芸菓子館「和の匠館」】  
全国の和菓子職人の実意識と技の集大成  
「山水花鳥風月」を表現した工芸菓子の展示



工芸菓子「姫路城 白鷺の夢」

味 日本全国から届けられた自慢の路菓や  
スイーツが勢揃い!

【日本縦断!お菓子めぐり館】  
見て、食べて、買って!日本全国の有名なお菓子が大集合!  
【夢のスイーツカフェ】  
パティシエの実演を見ながら、  
色とりどりのオリジナルスイーツが食べられる!  
【野点庭園「菓心庵」】  
新緑に映える姫路城を眺めながら、  
お茶と和菓子が味わえます。



日本縦断!お菓子めぐり館

小学生以下は  
入場無料!  
※ただし、大人の  
同伴者料金  
をるる場合に限りです。

特典付前売り券発売中

【大人券の場合】

前売券 ¥1,800

前売券 ¥2,000

「姫路菓子博2008」前売入場券 おトク情報

①海外旅行や兵庫県のお菓子・名産品が抽選で当たる!

②世界遺産の姫路城や好古園に半額で入場できる割引券付!

③100方以上の県内観光施設が優待利用できる! ※入場券1枚につき1施設まで

入場券・入場割引券は、主要旅行代理店、JTB各社の旅行センター、JTBネット、お菓子ネット、コンビニ、兵庫県菓子工芸館加盟店などでお求めください。

姫路菓子博

検索

詳しくはWEBサイトをご覧ください。

お問い合わせ先 / 第25回全国菓子大博覧会・兵庫  
兵庫県実行委員会事務局 TEL.078-225-5151・5161

(構成団体) 兵庫県・姫路市・兵庫県菓子工芸館・兵庫県洋菓子協会・兵庫県商工会議所連合会・姫路商工会議所



有馬温泉兵衛

向陽閣

## 第9回『文化講座』 仕事と暮らし

私は学校を出てからずっと、仕事をして来ました。男女平等でない時代から見えない差別とぶつかって来ました。何度か、もう辞めようと思いましたが、続けて来て良かったと今思えるのです。今私の中で仕事と暮らしは同じ線状にあり、仕事をしていることが私の暮らして程良いバランスを保ちつつ楽しんでます。



日 時： 6月18日(水)10:30～12:00

受 付： 1階ロビー(10:00～)

会 場： 兵衛向陽閣 9階 聚楽の間

会 費： 8,500円(講演料、昼食、税・サ込)

定 員： 100名様(予約制)※定員になり次第締切らせていただきます。

講演者： 市田ひろみ(いちだ ひろみ)

重役秘書としてのOLをスタートに女優、美容師などを経て、現在は服飾評論家、エッセイスト、大学講師、日本和装師会会長を務める。書家としても活躍。講演会で日本中を駆けめぐるかたわら、世界の民族衣装を求めて膨大なコレクションを持ち、日本各地で展覧会を催す。テレビCMの“お茶のおばさん”としても親しまれACC全日本CMフェスティバル賞を受賞。平成13年厚生労働大臣より着付技術において「卓越技能者表彰」を受賞。平成17年経済産業大臣より「伝統的工芸品産業功労者表彰」を受賞。

(三つの趣きの異なった大浴場が装いを新たに一昨年オープンしました。ごゆっくりとご堪能ください。)

～ご予約・お問い合わせは～

「兵衛向陽閣・文化サロン」係  
**078-904-0501**  
(10:00～17:30)

予約専用ダイヤル  
**0120-400-489**

## 赤崎 みま 「旅 風景 - 水晶」

ゲルダは暗闇の中にいた

ある日  
夢の中に一角獣が現れた  
その白い光に導かれて旅にでた

あらゆる困難の元  
さまざまな風景の中を歩いた

水晶の森  
塩の山  
炭の洞窟  
月光の下  
滝の門  
セージの林  
孔雀の住処

そして  
太陽の元に辿り着いた後

目覚めた

ゲルダの心を試みようと  
一点のよどみなく澄みきっていた  
そして小さな光を宿していた

それから  
ゲルダは道しるべとなった

暗闇を彷徨う  
すべての旅人を導くために

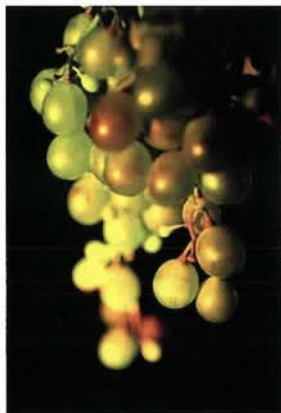
そして小さな光を宿していた



1965年神戸市生まれ。1988年武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業。主な展覧会に「六甲アイランド第2回現代アート野外展」六甲アイランドマリンパーク(1994)、「美術館の夏休み 手のなかのできごと」戸屋市立美術館(1997)、「VOCA展'99 現代美術の展望-新しい平面の作家たち」上野の森美術館(1999)、「日本の新進作家Vol.3新花論」東京都写真美術館(2004)、「ゆっくり生きる」戸屋市立美術館(2008)ほか多数。京都造形芸術大学の宮本亜門プロジェクト「Hi.若仲」トークショーに出演(2006)。1997年、第26回ブルーメール賞受賞。

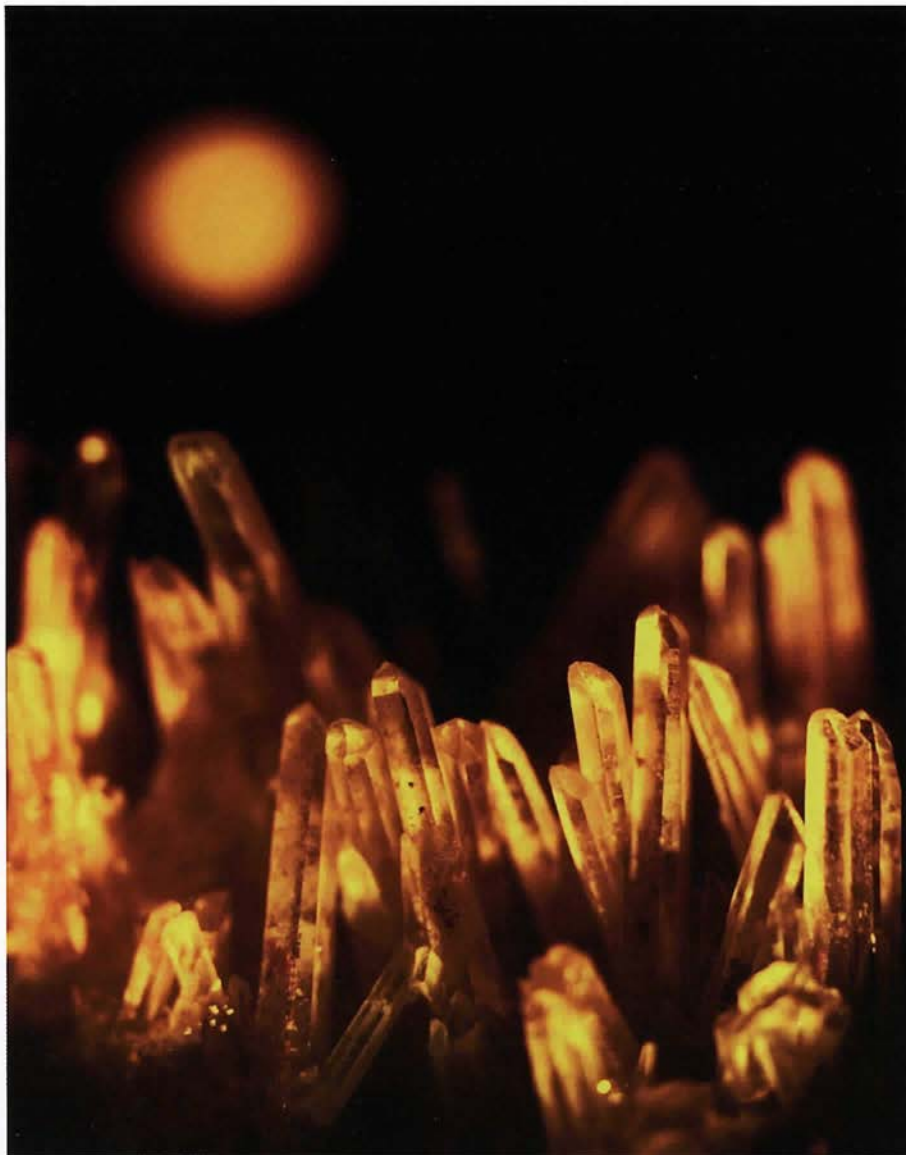


Untitled 1998年(123×98cm)



「ぶどう あおい実」2004年(17.2×11.7cm)





「光」を表現するために、写真という手段を選んだ赤崎。制作にはコンピュータを使用せず、現実に存在するものを撮影。色彩が鮮やかで、独特の質感をもつイルフォクロームプリント（旧名称チバクロームプリント）で仕上げている。

近年では、蓮やさくら、ぶどうなど身近な静物が、暗闇の中に浮かび上がる写真シリーズを手がけている。暗闇の中で静かに光を放つ水晶をモチーフにした新作のテーマは「浄化」。

「風景・水晶 3」2007年(49×39cm)イルフォクロームプリント

# フロントアート

*The front art*



石版春生 「花模様の椅子(女のいる風景)」2000年40S

10

特集

生涯、神戸

神戸に住む



12

「デザイン都市・神戸」をめざして

座談会

矢田立郎(神戸市長)

安田丑作(神戸大学大学院工学研究科教授)

杉山知子(美術家・C.A.P.代表)

小西美鶴(小西美鶴意匠室)



18

角田嘉宏(弁理士・特許業務法人有古特許事務所所長)

22

鈴木正幸(近畿大学豊岡短期大学教授)

24

高田昇(立命館大学政策科学部教授・COM計画研究所代表)

26

すまいるネット

28

学校法人カネディアン・アカデミー  
新校舎初公開!



34

第17回神戸っ子賞  
第36回ブルーメール賞

6 ART LEGEND / 旅 風景-水晶・赤崎みま

8 FRONT ART / 石阪春生

42 今年で操業80周年 アサヒビール西宮工場へ行こう!

46 神戸イベントニュース

50 ひょうごの文化施設めぐり / 兵庫県立「奇跡の星の植物館」

52 アニー・キャロルの部屋へようこそ⑭

54 日韓親善協会30周年

55 風早笙子さん自叙伝を発行

56 くらしと健康 神戸市医師会公開講座⑭ /

4月より特定健診・特定保健指導がスタート

58 でん太の教えてドクター⑤

60 風さやか / 生田さんで豆まき

62 <連載>おもしろ浮世絵講座・江戸人の遊び心⑯ 寄せ絵・駱駝という動物 中右瑛

64 <連載>海船港 「神戸港開港140年記念 瀬戸内ランチクルーズ」上川庄二郎

66 <連載> 漫画 情熱の洋菓子職人 比屋根毅物語③ 佐藤晴美

76 <連載>コーヒーカップの耳⑧ 文・出石アカル 絵・菅原洗人 題字・六車明峰

78 <連載>神戸異人館物語 夜明けのハンター②③ 文・三条杜夫 絵・谷口和市

84 耳よりKOBEO 都市景観まちづくりシンポジウム /

カフェド・佛蘭西 色えんぴつ教室 / 鳥造 / 日本盛酒蔵通り煉瓦館

88 KOBEOCCOグルメ

98 法人会員ニュース

108 百店会だより / 田崎真珠

120 Kitano Hot News / 備前焼の名工・藤原和氏が陶展を開く

122 有馬歳時記 / 「経箱」里帰り / 中の坊瑞苑 創業140年

128 コウベスナップ

130 定期購読のご案内

131 編集後記

132 Present

133 淡川神社 宝物殿を訪ねて③ / 横山大観筆「大楠公」

# 「生涯、神戸」

## 特集 神戸に住む

「神戸は日本一住みやすいまち」と、いう人が多くいます。

なぜ住みやすいといわれるのでしょうか？ 山に抱かれ、海辺に向かう開放感。

開港後に外国の文化がいち早く入ってきたせいか、

自由な雰囲気があふれている…等々、さまざまな要因が挙げられるでしょう。

今回の特集では、住みやすい街といわれる神戸の「デザイン都市・神戸」を目指した取り組みをはじめ、

神戸を愛し、住む人のお話をうかがいながら、

改めて「神戸に住むこと」の魅力をご紹介しますと思います。





C O N T E N T S

矢田立郎神戸市長と語る座談会  
「デザイン都市・神戸」をめざして…12  
出席者 安田丑作さん 杉山知子さん 小西美鶴さん

神戸のルーツ・旧居留地 神戸はここから始まった…18  
角田嘉宏さん

六甲界限でナチュラルエイジングを楽しむ…22  
鈴木正幸さん

メンバーシップの誇りが新しい邸宅街を…24

住まいの安心をトータルサポート「すまいるねっと」…26



# 座談会・「デザイン都市・神戸」をめざして 新しい魅力や活力を創造する、 今あるものの価値を高めて

出席者

矢田立郎さん (神戸市長)

安田丑作さん (神戸大学大学院工学研究科教授)

杉山知子さん (美術家 C.A.P.代表)

小西美鶴さん (小西美鶴意匠室)



矢田立郎神戸市長



小西美鶴さん

杉山知子さん

安田丑作さん

昨年12月に「デザイン都市神戸」を推進するための基本的方針」が策定され、デザインによる新たな創造都市戦略の取り組みが本格化しました。さて、デザインとは？ 私たち市民はどのように関わっていけば良いのでしょうか。矢田市長を囲み、お話ししました。

## 生活を楽しむセンスが神戸らしさ

「デザイン都市神戸の推進にあたって、磨きをかけるべき神戸らしさとは何だとお考えですか。

**矢田** 山と海が近い独特の環境と温暖な気候、それに加えて外来文化を積極的に取り入れてきた自由な気風・風土が、神戸開港から大正年間にかけて花が開き、センスが磨かれるようになり、それが神戸らしさにつながってきたのではないかと思います。神戸は震災で多くを失いました。新しく生み出さなくてはならないものもありますが、全てを変えてしまうのではなく、その時代の人が、「この街に住んで良かった」と思うことが、神戸らしさに磨きをかける基礎になると思います。

**杉山** 震災後、神戸らしさについ

て考えるようになりました。私は神戸で生まれ育ち、良さは生活文化だと思っています。山あり海あり、気候が良く、街のサイズも程よい。旧居留地で仕事をして、坂を上って帰れば北野で生活できる。こういうライフスタイルも神戸ならではの。生活を楽しくしてきた



のが神戸っ子。でも最近はアイデアやセンスが落ちてきたように思います。そこを見直さなければ、見せかけだけの神戸らしさになって、中身は他の街と変わらないということになってしまいます。

**小西** 山の手と海の手が両方楽しめる距離感。旧居留地のような街もあれば、兵庫区、長田区のような職人さんの街もあり、コンパクトにすべて楽しめる。これからも磨くべき神戸らしさでしょうね。

**安田** 京都、大阪と競い合いながら、神戸らしさは育まれてきました。豊かな自然の中に都市空間があり人々が暮らす。これは神戸の素晴らしい都市としての資源です。資源も、内に居ると「良さ」が分からなくなっています。当たり前だと思ってしまうたら惜しい。外からも眺め、磨きをかけていかなければなりません。

# 「デザイン」は 住む人の心の持ち 方、暮らし方

「デザイン都市と市民はどう関わっていくべき良いのでしょうか。」

**矢田** デザイン都市には心のデザインが必要。職人さんたちは、誇りともてなしの心を持って「喜んでもらいたい」と、ものづくりをしています。街にもそんな思いを持っています。ば愛着がわき、それが街の進化につながります。

**杉山** 神戸は風が流れ、方向性があり、私には心地良い街です。阪急電車に乗り、晴れた日は山側に座り「海が光っているかな」と思ったり、秋には海側に座り「六甲山がだいぶ色づいてきたなあ」と眺めたり…。電車に乗るほんの10分ですが、神戸だから持てる時間です。でもそれは、住んでいる人の心の持ち方次第。電車で携帯ばかり見ていたら、せつかくの「いいな」と思える瞬間には気付きませんね。大切なのは、神戸でどう過ごすかです。

**小西** 神戸にはケーキや靴などの地場産業があり、たくさん外国の方が暮らしています。育まれてきた文化があります。それにプラスして、西区や北区でたくさんとれる野菜や



神戸の地場産業を支える神戸マイスター

果物にも今、注目しています。私が入居した六甲に、朝収穫した地元野菜を売るお店があり、土付きの新鮮な野菜が開店と同時に飛ぶように売れています。こんなに素晴らしいものが身近にあるのに、神戸の顔にしないのはもったいないです。旧居留地のカッコイビルにカッコ良くデザインしたショップを開き、大根や人参を並べる。レストランがあつて、野菜のお料理やケーキも食べられて、靴も売っている。地場産業の新しい顔にして、デザインをプラスできたらいいなと思っています。

**杉山** 子どものころ、北区からリヤカーを引いたおじさんが野菜や果物を売りに来ていました。イチゴの季節になると家中にイチゴの

いい匂いがする。そんな当たり前の感覚を忘れてしまっていますね。

**安田** 今、何を目標にするのかと考えたとき、やはり「クオリティ・オブ・ライフ」、生活の豊かさを追求するという原点に戻ります。ごく当たり前のことですが、「神戸2010ビジョン」策定のお手伝いをさせていただきながら感じたことです。それを実現するためのツールがデザインです。何故、アートではなく敢えてデザインかというと、創造力という点では共通していますが、そこに編集力をプラスする必要があります。アーティストは自己表現しますが、みんな価値を共有できるものを作る努力をするエディターとしての力を併せ持つのがデザイナーです。生活の



豊かさには遊び心も必要ですから、その兼ね合いをうまくデザインしてきたら素晴らしいですね。

**杉山** C.A.P.の活動は、私たちが自身が遊び心を持って楽しんでるから、来る人たちも楽しいんだと思います。住む人が暮らしを楽しんでいけば、観光に来たい街になります。観光資源を探すのではなく、住んでいる人が楽しみ方を工夫すれば、必ず何かが伝わります。

## 気づきの場を与えて こだわりの持つ人 を育てる

― 今後、デザイン都市神戸で一番大切にしたいと思うことをお話しください。

**矢田** 神戸は今、どんどん変わっていくつがあります。98年から医療産業都市構想もすすめています。ポーターアイランドに次世代スーパーコンピュータの建設が決まりました。様々な企業をはじめ、科学者、技術者が神戸にやってくることにな

ります。街はそれに照準を合わせ、時代の移り変わりにマッチしつつ、今ある素晴らしいものも失わないようにしなければなりません。そのために必要なのがデザイン。いろいろな要素を含む複合的なものです。

**杉山** コンビニでは24時間、食べ物があり、お腹はいつばいになります。100円で買えば器も揃います。でも、そうではなく、いいデザインの器でもう少しいいものを食べたいと思える人、こだわりの持つていいものを選ぶうとする人を育てることです。腰を据えてかかる必要のある取り組みです。



神戸港開港から自由な気風、風土を取り入れてきた神戸

**小西** 子どもの頃から気付きの場を与えてあげることが大事ではないでしょうか。例えば「職人さんの手で伝える文化もある」「たくさんお給料を貰うだけが生きることではない」などという事に気付く場です。それが、いいものを見分ける力を育て、神戸全体のレベルアップにつながると思います。

**矢田** まず、大人から変えていかなくては…。食の問題もそうです。自分の目でしっかり見て選ぶ素材で料理をして食べて満足感を得る。そういう、生活に戻るべきではないかと思えます。

**安田** 都市力はかつて、経済的パロメーターでしか計られませんでした。これからは知的価値創造が問われる時代だと思います。デザイン都市には、新しいものにチャレンジする、今あるものの価値を更に高めていくという2つの方向があります。前者は神戸が得意な分野、後者のノウハウをこれから高めていかなければなりません。そのためには人材の交流と仕掛けが大切。「デザイン都市・神戸」推進会議も始まっているようですが、今後どう広がっていくかです。

# 画一的でなく 奥行きのある 層の厚い街に

「デザイン都市が最終的に目指すものは何でしょうか。」

**矢田** どの場所も「様に同じ」とい

う都市はありません。画一的に美しい街もそれなりに良いのですが、面白みに欠けます。

**安田** 街には奥行きが必要という事です。

**矢田** 9区それぞれが持つ個性を皆さんが意識して、伸ばしていくのが、神戸のデザインでしょうね。

**杉山** デザインは表面的なもの

と捉えられがちで

すが、一人ひとりにデザインがあつて、古いものもあれば新しいものもあつて、非常に幅に広いものです。同じものを押し付けるのではなく、それぞれが居場所を持つているという街がデザイン都市ではないでしょうか。

**小西** 私は旧居留地のデザインで、100年も昔から使つて

いる番地を「主役」にしてあげられないかと考えました。その数字が長い歴史を感じさせる古い街でありながら、一番新しい街。フランス料理を食べられるけど、焼き鳥も食べられる街（笑）。神戸を、そんな層の厚い街にしたいと思つています。「デザイン都市神戸」推進会議のみんなで取り組んでいます。

**矢田** 取り組みのリーディングプロジェクトの二つに、ウォーターフロントの整備があります。皆さんの意見を集め、今、グランドデザインを描こうとしているところです。じっくり時間をかけ、長期計画を進めていこうと思つています。



デザイン力で、今あるものの価値を高める

# DESIGN CITY KOBÉ

## ● シンポジウム会場

神戸市立博物館 (1階 大ホール)

〒650-0034 神戸市中央区京町 24

※14日は入館無料、17日は休館日

## ● 交流会会場

E.H BANK

〒650-0024 神戸市中央区海岸通 9 番地

神戸チャータードビル 1F



## ■ シンポジウム主催

神戸市・財団法人 神戸都市問題研究所

## ■ 交流会主催

神戸商工会議所

## ■ 共催

神戸市立博物館・「デザイン都市・神戸」推進会議

## ■ 申込方法

住所・氏名・職業・電話番号・参加希望日(14日・17日・両日)・交流会の参加希望の有無をご記入のうえ、ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込み下さい。詳細はホームページ、又はチラシをご覧ください。

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/06/015/design/symposium080314.html>

## ■ 申込締切 平成20年3月7日(金) 必着

※お申し込みをいただいた方に、参加証をお送りします。尚、参加希望多数の場合は抽選となります。※お申し込み時にいただいた住所、氏名等の個人情報は、本シンポジウム・交流会のご案内のみに使用し、他の用途には使用いたしません。

## ■ 申込・問い合わせ

財団法人 神戸都市問題研究所

〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5丁目1番14号

神戸商工貿易センタービル 18階

TEL: 078-252-0984 FAX: 078-252-0877

E-mail: tmk9@abox3.so-net.ne.jp

## 「まち」 第2部

3/17(月)

シンポジウム

14:30~17:00

※参加費無料

基調講演者

安田 丑作

神戸大学大学院

工学研究科 教授

## 「くらし」 第1部 「ものづくり」

3/14(金)

シンポジウム

14:30~17:20

※参加費無料

基調講演者

喜多 俊之

プロダクトデザイナー

交流会

18:00~

※会費4,000円・定員100名

デザイン都市・神戸 推進シンポジウム 2008  
新たな魅力と活力の創造